

感染症の流行・発生状況について  
2024年第30週(7月22日～7月28日) 診断分

● 2024年第30週の警報・注意報

警報レベル	注意報レベル
・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (八重山保健所管内) ・水痘 (八重山保健所管内) ・手足口病 (八重山保健所管内)	・インフルエンザ (中部保健所管内、南部保健所管内) ・水痘 (北部保健所管内)

● 2024年第30週全数報告について(南部保健所管内)※先週までの報告からの追加も含む

《二類感染症》	《五類感染症》
・結核 4件	・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 ・侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 ・梅毒 2件

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願ひします。

①新型コロナウイルス感染症  
感染症発生動向調査による本県の定点からの報告数が、2024年第30週で定点当たり16.51人(定点医療機関53カ所、報告数875人)となり、引き続き高い値となっております。  
**南部保健所管内**においては、2024年第30週で**定点当たり20.50人**となり、引き続き**保健所別で最も高い値**となっております。  
体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、**受診医療機関に迷う場合は発熱コールセンター(098-866-2129)にご相談**ください。

②インフルエンザ  
感染症発生動向調査による本県の定点からの報告数が、2024年第30週で定点当たり9.83人(定点医療機関53カ所、報告数521人)となり、2024年25週から連続で増加し、注意報(10以上)に迫る勢いとなっております。  
**南部保健所管内**においては、2024年第30週で定点当たり12.79人となり、**注意報レベル**となっております。

※定点医療機関とは、インフルエンザなどの感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

沖縄県全体報告数

南部保健所管内報告数

疾病名	定点区分	27週	28週	29週	30週	30週
		7/1	7/8	7/15	7/22	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	206	335	431	521	(9.83)
咽頭結膜熱	小児科	24	14	11	17	(0.57)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	74	57	65	52	(1.73)
感染性胃腸炎	小児科	67	60	73	59	(1.97)
水痘	小児科	9	12	4	12	(0.40)
手足口病	小児科	64	72	67	67	(2.23)
伝染性紅斑	小児科	0	0	0	1	(0.03)
突発性発疹	小児科	10	4	5	5	(0.17)
ヘルパンギーナ	小児科	16	23	12	14	(0.47)
流行性耳下腺炎	小児科	0	3	1	0	(0.00)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	1	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	13	17	8	7	(0.88)
細菌性髄膜炎	基幹	1	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	2	0	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	17	20	8	8	(1.14)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	94	93	74	42	(1.40)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	1	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	1586	1514	1169	875	(16.51)
ヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症						

27週	28週	29週	30週	30週
52	85	149	179	(12.79)
6	6	2	3	(0.38)
11	13	11	11	(1.38)
32	15	13	28	(3.50)
1	3	1	1	(0.13)
19	11	12	18	(2.25)
0	0	0	0	(0.00)
3	0	3	3	(0.38)
5	9	5	2	(0.25)
0	0	0	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
4	4	3	2	(0.67)
0	0	0	0	(0.00)
2	0	0	0	(0.00)
2	2	2	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
25	31	23	10	(1.25)
0	0	0	0	(0.00)
549	502	392	287	(20.50)
1	2	0	0	(0.00)

警報

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。